


映画監督クリント・イーストウッド誕生

7月25日(土)
11:00～



『半魚人の逆襲』
初出演 日本未公開
REVENGE OF THE CREATURE
1955年 / 82分 / 白黒 / DVD上映 / 日本語字幕
監督:ジャック・アーノルド
出演:ジョン・エイガー、ロリ・ネルソン、ジョン・プロムフィールド

名作『大アマゾンの半魚人』の続編で、当時は3-D映画として製作された。イーストウッドは研究助手ジェニングス役でクレジットも無いわずかな出演なのでお見逃しなさいよう。

7月25日(土)
13:30～

8月1日(土)
13:15～



『夕陽のガンマン』
主演
PER QUALCHE DOLLARO IN PIÙ / FOR A FEW DOLLARS MORE
1966年 / 132分 / カラー / 日本語字幕投影 / 英語版
監督:セルジオ・レオーネ
出演:リッ・ヴァン・クリフ、ジャン・マリア・ヴォロンテ、クラウス・キンスキー

大ファンの黒澤明『用心棒』のリメイクと聞き主演した『荒野の用心棒』(64)のヒットで、再びレオーネ監督と組んだ本作。無口な早撃ちヒーローの造形が爆発的人気を獲得した。

7月28日(火)
12:30～

8月1日(土)
16:15～



『続・夕陽のガンマン/地獄の決斗』
主演
IL BUONO, IL BRUTTO, IL CATTIVO / THE GOOD, THE BAD AND THE UGLY
1966年 / 180分 / カラー / 日本語字幕投影 / 英語版
監督:セルジオ・レオーネ
出演:イーライ・ウォラック、リッ・ヴァン・クリフ、ラダ・ラシモフ、アルド・ジュフレ

レオーネ監督との最後の仕事は、南北戦争を背景にした本格的西部劇大作。原題どおり3人の賞金稼ぎが絶妙に絡み、世界的大ヒットとなった。この後、マカロニ・ウエスタンが世界に定着。

そして、名匠イーストウッドへ

7月21日(火)
19:00～


8月5日(水)
16:00～



『許されざる者』
製作+監督+主演
UNFORGIVEN
1992年 / 131分 / カラー / 日本語字幕
出演:ジョン・ハックマン、モーガン・フリーマン、リチャード・ハリス、ジェームズ・ウォルヴェット

セルジオ・レオーネとドン・シーゲルに捧げられた暴力についての省察を課題にした西部劇。老いた無法者の最後の戦い。本作で初めてアカデミー監督賞他4賞を受賞。

8月4日(火)
13:00～



『マディソン郡の橋』
製作+監督+主演
THE BRIDGES OF MADISON COUNTY
1995年 / 135分 / カラー / 日本語字幕
出演:メリル・ストリープ、アニー・コーリー、ウィクター・スレザック、ジム・ハイニー

ベストセラーロマンス小説の映画化に世界が驚く。アイオワ州の田舎に住むイタリア人主婦と旅のカメラマンの4日間だけの、しかし真実の恋を切なく演じ涙もみせる。

7月21日(火)
15:30～



『真夜中のサバナ』
製作+監督
MIDNIGHT IN THE GARDEN OF GOOD AND EVIL
1997年 / 155分 / カラー / 日本語字幕
出演:ジョン・キューザック、ケビン・スペイシー、ジャック・トンプソン、イルマ・P・ホール、ジュード・ロウ

『愛のそよ風』『バード』に続く監督専任第3作はアメリカ南部の不思議な街サバナを舞台に不思議な人々を描く群像劇であり法廷劇。娘アリスンもオーディションを経て出演。

7月28日(火)
16:30～

8月2日(日)
11:00～



『マンハッタン無宿』
主演
COGAN'S BLUFF
1968年 / 94分 / カラー / 日本語字幕投影
監督:ドン・シーゲル
出演:リー・J・コップ、スーザン・クラーク、タイシャ・スターリング、ドン・ストラウド

カウボーイNYに現る!この現代劇初主演作でドン・シーゲルと出会い盟友に。スタントなしのオートパイアクションも話題となる。ダーティハリー誕生の予感。音楽ラロ・シフリン。

7月28日(火)
19:00～

8月1日(土)
10:30～



『白い肌の異常な夜』
主演
THE BEGUILLED
1971年 / 105分 / カラー / 日本語字幕投影
監督:ドン・シーゲル
出演:ジェラルディン・ペイジ、エリザベス・ハートマン、ジョー・アン・ハリス、ダーリン・カー

アクションなし。19世紀の女学院に運び込まれた南軍の負傷兵が、女たちに弄ばれる異様な設定の役に挑戦。アメリカでの興行は失敗したが、欧州では傑作と位置づけられる。

*『白い肌の異常な夜』と同時上映



『白い肌の異常な夜:ストーリーテラー』
監督
TRUE CRIME
1971年 / 12分 / カラー
出演:ドン・シーゲル

イーストウッド初監督作品。撮影現場でのドン・シーゲルの演出術を記録。TV番組や特典映像で一部は紹介されたが、全編上映は初めてとなる。

7月26日(日)
17:00～



『トゥルー・クライム』
製作+監督+主演
SPACE COWBOYS
1999年 / 127分 / カラー / 日本語字幕
出演:イザベル・ワントン、リサ・ゲイ・ハミルトン、ジェームズ・ワッツ、デニス・リアリー

死刑執行まで12時間に迫った囚人の無実を感じ奔走する女好きで破滅的なジャーナリストを軽やかに演じる。「冤罪」と「死刑」と「タイムリミット」という歴史的王道映画が蘇る。

8月5日(水)
19:00～



『スペース カウボーイ』
製作+監督+主演
SPACE COWBOYS
2000年 / 130分 / カラー / 日本語字幕
出演:トニー・リー・ジョーンズ、ドナルド・サザーランド、ジェームズ・ガーナー、ジェームズ・クロムウェル

宇宙へ飛び夢を断たれた「チーム・ダイダロス」は40年後に思わぬチャンスに遭遇する。NASA全面協力の宇宙飛行訓練やILMの特撮、俳優たちの余裕の演技も見事。

7月21日(火)
12:30～



『ブラッド・ワーク』
製作+監督+主演
BLOOD WORK
2002年 / 110分 / カラー / 日本語字幕
出演:ジェフ・ダニエルズ、アンジェリカ・ヒューストン、ワンダ・デ・ジース、ティナ・リフォード

マイケル・コナリー「わが心臓の痛み」を映画化。心臓移植を受け引退した元FBI捜査官が、病氣と折り合いながら、ひとりで臓器提供者の過去にまつわる連続殺人犯を追う。

7月29日(水)
13:00～

8月2日(日)
13:30～



『恐怖のメロディ』
長編初監督+主演
PLAY MISTY FOR ME
1971年 / 102分 / カラー / 日本語字幕投影
出演:ジェシカ・ウォルター、ドナ・ミルズ、ジョン・ラーチ、ジャック・ギンク

人気DJの一夜の遊びが思わぬ結果となるサスペンス。『危険な情事』(87)は、この映画を基にしたと言われる。監督デビュー作にこの題材を選ぶ勇気と巧みな省略の技に驚く。

7月29日(水)
16:00～

8月4日(火)
19:00～



『荒野のストレンジャー』
監督+主演
HIGH PLAINS DRIFTER
1973年 / 105分 / カラー / 日本語字幕投影
出演:ウィリアム・ブルーム、マリアナ・ヒル、ミッチェル・ライアン、ジャック・ギンク

『真昼の決闘』(52)の結末がもし違っていたら…と始まった西部劇初監督作品。流れ者が街を真っ赤に塗りこめる。いずこもなく来て去っていく正体不明で孤独な男の造形が定着する。

7月29日(水)
19:00～


8月2日(日)
16:30～



『愛のそよ風』
監督 日本未公開
BREEZY
1973年 / 105分 / カラー / 日本語字幕投影
出演:ウィリアム・ホールデン、ケイ・レンツ、ロジャー・C・カームル、マージ・デュセイ、ジョン・ホチキス

初めて監督に専念。大スター、ウィリアム・ホールデンを迎え、年の離れた男女の出会いを繊細に瑞々しく描く恋愛映画。興行は不振で、次の監督専任は『バード』(88)まで待つことになる。

8月4日(火)
16:00～



『ミスチック・リバー』
製作+監督+音楽
MYSTIC RIVER
2003年 / 138分 / カラー / 日本語字幕
出演:ショーン・ペン、ティム・ロビンズ、ケビン・ベーコン、ロレンス・フィッシュ伯恩、マーシャ・ゲイ・ハーデン、ローラ・リニー

4作目の監督専任作はデニス・ルヘイン原作を映画化。監督経験のある名優たちを揃え、過去の傷が尾をひく幼馴染たちの悲劇を現代のシェイクスピア劇に構築した傑作。

7月22日(水)
12:00～



『ミリオンダラー・ベイビー』
製作+監督+主演+音楽
MILLION DOLLAR BABY
2004年 / 133分 / カラー / 日本語字幕
出演:ヒラリー・スワック、モーガン・フリーマン、ジェイ・バルチェル、マイク・コルター

老トレーナーのフランキーは、プロボクサーを目指すマギーと出会い、強い絆を築き始めるが、ある試合で思わぬことが起きる…本作で再びアカデミー賞監督賞受賞。

8月5日(水)
13:00～



『父親たちの星条旗』
製作+監督+音楽
FLAGS OF OUR FATHERS
2006年 / 132分 / カラー / 日本語字幕
出演:ライアン・フィリップ、ジェシー・ブラッドフォード、アダム・ビーチ、ジョン・ベンジャミン・ヒッキー、ジョン・スラッター、ハリー・ペッパー、ジェイミー・ハベル

戦争で狂わされた若者の人生を、余りにも有名な硫黄島占領写真に撮られた6人を主人公に活写する監督専任作。日本人篇の「硫黄島からの手紙」と同時に製作された。

お得で安心な
前売券のご購入を
おすすめします。

前売り券は、
チケットぴあ
でのみ発売です。

フィルムセンター窓口
での前売券販売は
ございません。

全席指定 定員310名 6月23日(火)発売開始 Pコード:555-362
[前売券] 1,300円
[当日券] 一般 1,500円/大高生・シニア(65歳以上)1,400円/小中学 1,100円
障害者・障害者付添者 500円
※雑誌「ぴあ」最新号または「ぴあカード」のご提示により、一般の当日料金を1,400円に割引。

□前売券をお買い求めの方へ
[購入方法]
①お近くのチケットぴあのお店
チケットぴあ店舗の場所はこちらで検索→<http://pia.jp/shoplist/>
※フィルムセンター窓口での販売はございません。
②ファミリーマート、サークルKサンクスで直接購入
③@電子チケットぴあ
→<http://t.pia.jp/cinema/cinema.html>にて購入
④チケットぴあにて電話予約後、ぴあのお店、ファミリーマート、サークルKサンクスでお引き換え
チケットぴあ音声認識予約:0570-02-9999

□指定席について
全席指定です。「前方」「中央」「後方」のいずれかを選んでご購入いただけますが、ご希望に添えない場合がございます。

□注意事項
●前売券は一般のみ。
●前売券の電話予約は各上映日の5日前まで、直接購入は各上映日の2日前までとなります。
●前売券の払い戻し、交換、再発券はいたしません。

□当日券について
○当日券は、各回1名につき1枚販売いたします。
○開映後の当日券の販売はいたしません。(前売券をお持ちの方に限り途中入場可)。
○当日券(当日、当該枠のみ有効)は、会場受付にて各回上映30分前～開映時刻まで販売します。ただし、前売券が売り切れた場合は、当日券はございません。
○当日券の有無は、各上映の前日にフィルムセンターのホームページ(<http://www.momat.go.jp/>)で確認することができます。
○学生・シニア(65歳以上)、障害者の方は証明できるものをご提示ください。
○障害者付添は原則1名まで500円でご入場いただけます。

■会場
東京国立近代美術館
フィルムセンター
大ホール(京橋)
[住所]
東京都中央区京橋3-7-6
[交通]
東京メトロ銀座線京橋駅下車、
出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線空町駅下車、
出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、
出口7より徒歩5分
JR京橋駅下車、八重洲南口より徒歩10分

